

ホームズ君「あっと簡単見積」 木拾い機能 操作ガイド

©2022 INTEGRAL CORPORATION All Rights Reserved.

- ホームズ君「構造 EX」とのデータ連携を行い、「構造 EX」で設計した伏図をもとに集計した木拾いデータの読み込みを行います。
- 本資料では、木拾いデータを読み込み、定尺材への部材の割付を行い、定尺材材積や見積合計金額・原価合計金額を求める操作手順を解説します。

① 構造 EX 連携

「あっと簡単見積」がインストールされているフォルダを選択します。

「構造 EX」から「あっと簡単見積」へ連携される項目

- 木拾い数量
- CAD データ
- 積算数量

※本機能は『構造 EX』V3.92 以降が必要です。

② 木拾いデータ確認

構造 EX から連携してきた木拾い情報を、部材一覧画面で確認します。

木拾い機能用のテンプレートを
選択し、読み込んでください。

「部材一覧」をクリックすると、構造 EX から連携してきた部材データ(割付前)が表示されます。

木拾い画面

③ 割付実行

定尺材への割付設定を行い、割付を実行し、定尺材の本数と材積合計を確認します。

1) 定尺材の設定

2) 部材の長さ

部材の長さ	3m	4m	5m	6m	7m
1m以内	☑	☑	☑	☑	☑
1m超～2m以内	☑	☑	☑	☑	☑
2m超～3m以内	☑	☑	☑	☑	☑
3m超～4m以内	☑	☑	☑	☑	☑
4m超～5m以内	☑	☑	☑	☑	☑
5m超～6m以内	☑	☑	☑	☑	☑
6m超～7m以内	☑	☑	☑	☑	☑
7m超	☑	☑	☑	☑	☑

3) 割付実行

4) 割付結果の表示

定尺材グループNo	部位	幅	せい	長さ	定尺材本数	定尺材材積 m3	割付部材本数	割付部材材積 m3
T3	母屋・棟木	105	105	3,000	15	0.4961	16	0.3518

2) : 「材の長さ」ごとに、割付先の設定を行います。

3) : 定尺割付設定を変更後、「割付実行」をクリックすると割付結果が表示されます。

4) : 一覧上の「詳細」をクリックすると割付詳細画面が表示されます。画面では、元々の実長さと本数が表や図で確認できます。3D表示でも部材位置を確認できます。

④ 単価入力・見積明細追加

単価の入力については、木拾い用木材単価マスタから読み込むか、手入力で行ってください。あらかじめマスタ編集画面でデータを登録しておくことで、マスタ参照画面から簡単に単価情報を読み込むことができます。

1) 単価情報の入力

2) 見積明細へ追加

手入力の他に、木拾い用木材単価マスタ画面から読み込むことができます。読み込みたい部材を選択し、「単価を反映」をクリックしてください。

マスタから単価を読み込むには、あらかじめマスタ編集画面でデータを登録しておく必要があります。マスタ編集画面は、マスタ参照画面の「マスタ編集」ボタンか、メインメニューの「環境設定」から呼び出します。

2) : 見積明細へ追加
入力が完了したら、「見積明細へ追加」をクリックします。木拾い画面の全行が明細画面に追加されます。